〔令和 5 年 11 月 20 日作成〕

お名前 イシヅカ マスヤマ シモエダ ミナクチ

1 :	創業の動機	(創業されるのは、	どのような目的、	動機からですか。
-----	-------	-----------	----------	----------

複数のスポーツを一度に体験できるような機会があまり存在しないことに気づき、スポーツをより多くの人に	公庫処理欄
楽しんでほしいという思いから、スポーツのためのイベントを主催する事業を運営しようと決意いたしました。	
長年、競技者として競技に携わってきた身として、各競技がそれぞれの魅力を伝え合い、参加者が自分にとって	
よりよいスポーツ、団体との出会いを提供したいと考え、今回の融資の申し込みに至ります。	

2 経営者の略歴等(略歴については、勤務先名だけではなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記録	・ 経営者の略歴等	いては 勤務先名だけではなく	1 出当業務や役職	- 身につけた技能等についても記載してくださ	1.12
--	-----------	----------------	-----------	------------------------	------

年 月	内 容	公庫処理欄
R4年4月	神奈川大学 経営学部国際経営学科 入学	
		į
	☑事業を経営していたことはない。	
温士の	□事業を経営していたことがあり、現在もその事業を続けている。	
過去の 事業経験	(⇒事業内容:	
, 未压吹	□事業を経営していたことがあるが、既にその事業をやめている。	
	(⇒やめた時期: 年 月)	
取得資格	☑ 特になし ☑ 有 (※自由記述欄参照願います 番号等)
知的財産権等	☑ 特になし □ 有 (□ 申請中	□ 登録済)

3 取扱商品・サービス

3 収扱問品・サ							
取扱商品	① 入場チケット(1日) 大人1,000,学生500(小中学生無料) (売_	上シェア	20 %)				
・サービス							
の内容	③ イベント出展費用 20万(1団体2日間) (売_	上シェア	70 %)				
	一度に複数のスポーツは体験できる機会を提供します。	公庫	 L処理欄				
セールスポイント	スポーツに触れるだけでなく、その後、競技を続けてもらうための支援も行う						
	ことで、参加者の健康維持や団体の認知度向上、地域の活性化にも寄与します。						
町まり に 1	家族連れ、高齢層など幅広い層をターゲットにし、スポーツを楽しむ機会を提供します。						
販売ターゲット・ 販売戦略	また、協会や地域スポーツクラブなど、各競技の拡大に興味を持ったり、選手人口の減った						
が大力し十大平日	スポーツクラブをターゲットにし、イベントへの出展団体を獲得します。						
競合・市場など	SPORTEC2024						
企業を取り巻く状況							
並派と称うと、小心							

4 取引失。取引期係等

<u>4</u>	取引先・取引関係寺					
	フリガナ 取引先名 (所在地等(市区町村))	シェア	掛取引 の割合	回収・支	江払の条件	公庫処理欄
	イッパ [°] ンコジ [*] ン 一般個人 ()	20 %	0 %	即 日〆	即 日回収	
販売先	<u>シュッテンタ* ンタイ</u> 出展団体 ()	80 %	0 %	即 日〆	即 日回収	
	ほか 社	. %	%	日〆	日回収	
	()	. %	%	日〆	日支払	
仕入先	()	<u>.</u> %	%	日〆	日支払	
	ほか 社	. %	%	日〆	日支払	
外注	()	. %	%	日〆	日支払	
先	ほか 社	. %	%	日〆	日支払	
人	件費の支払	F	支払(ボ [、]	ーナスの支給月	月、	月)

৵	この建類け	ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
I ~		

- なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。

 ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。

 ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

5 従業員

常勤役員の人数	,	従業員数	EO	,	(うち家族従業員)	0	人
(法人の方のみ)	人	(3ヵ月以上継続雇用者※)	50	人	(うちパート従業員)	40	人

※ 創業に際して、3ヵ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

6 お借入の状況 (法人の場合、代表者の方のお借入)

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
	□事業 □住宅 □車 □教育 □カード□その他	万円	万円
	□事業 □住宅 □車 □教育 □カード□その他	万円	万円
	□ 事業 □ 住宅 □ 甫 □ 教育 □ カード □ その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

	必要な資金	見積先	金 額	調達の方法	金	額
(内部			50 万円	自己資金	50	万円
設備資金	设置費用		50	親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)		万円
資 金				日本政策金融公庫 国民生活事業 からの借入	300	万円
				他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)		万円
商品仕 (内部	二入、経費支払資金など R)		82 万円			
転 家賃() 資	施設利用費×2日) ノト保険料		80			
	/ 下体映科 合 計		132 万円	合 計	250	万円

8 事業の見诵し、(月平均)

8	マネツ 元ル	はし(月平均)		
		創業当初	1年後 又は軌道に乗った 後 R4年 7月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
	売上高①	675 万円	1,150 万円	【創業時】 売上高:団体出展料:200,000×15=3,000,000円 入387:750{(1,000+500)÷2}×5,000=3,750,000円/総売上高:6,750
-	売上原価② (仕入高)	0 万円	万円	7,000円 家賃(施設利用費):400,000×2=800,000円 -人件費:正社員10人×400,000=4,000,000
	人件費 (注)	460 万円	480 万円	7 7 7
	家賃	80 万円	万円	【軌道に乗った後】 売上高:団体出展料:200,000×30=6,000,000円
経費	支払利息	万円	万円	入場料:750 {(1,000+500)÷2}×10,000=7,500,000円/総売上高:11,5 00,000円 家賃(施設利用費):400,000×2=800,000円
	その他	2 万円	2 万円	人件費:正社員10人×400,000=4,000,000
	合計③	542 万円	482 万円	アルバイト40人×10,000×2=800,000 イベント保険料:10,000×2=20,000円
(利益 ①-2-3	133 万円	668 万円	(注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。

9 自由記述欄(追加でアピールしたいこと、事業を行ううえでの悩み、欲しいアドバイス等)

ほかに参考となる資料がございましたら、併せてご提出ください。